

MARKING

マーキングシール

DETAIL

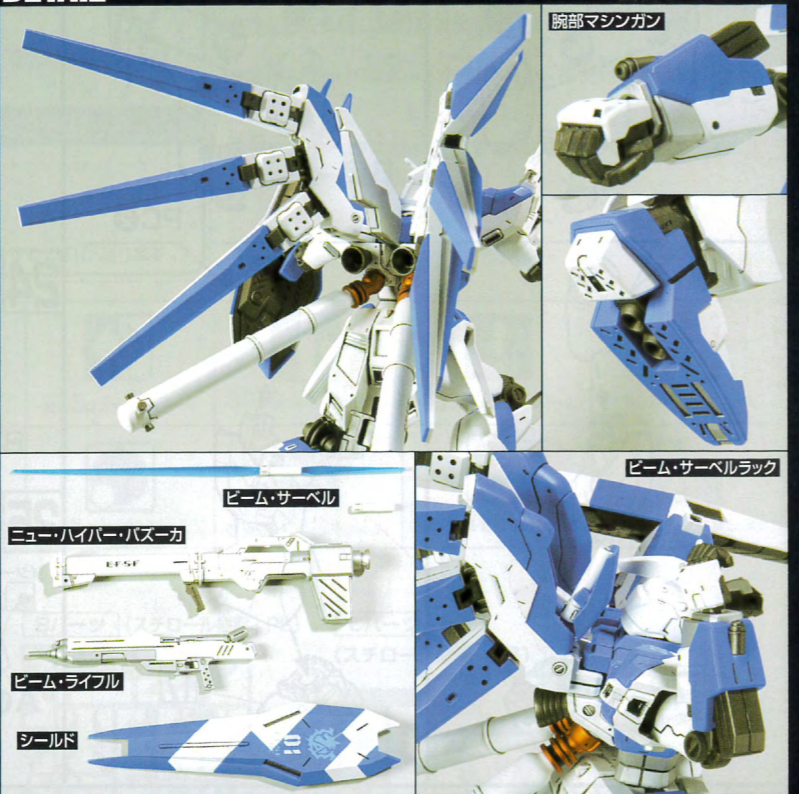
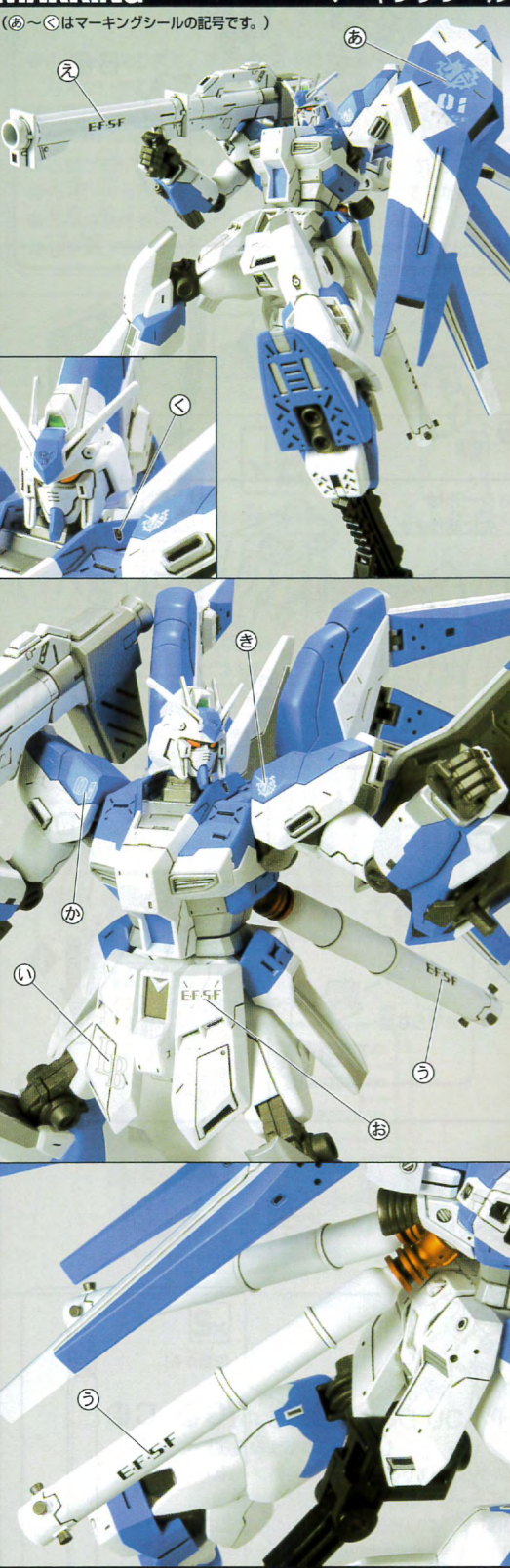
各部ディテール

RX-93-1/2 Hi-1/2 GUNDAM

E.F.S.F. (LOND BELL UNIT) AMURO RAY'S CUSTOMIZE MOBILE SUIT FOR NEWTYPE

© 創通・サンライズ

MODEL NUMBER : RX-93-1/2
 TOTAL HEIGHT : 20.0m
 WEIGHT : 27.9t
 MATERIAL : GUNDALIUM ALLOY
 SPECIAL EQUIPMENT : FIN FUNNEL
 ARMAMENTS :
 HEAD VULCAN GUN
 ARM MACHINEGUN
 BEAM RIFLE
 BEAM SABER
 NEW HYPER BAZOOKA



REAR VIEW

リアビュー



※一部の写真はバンダイプラモデルアクションベース2(別売り)を使用しています。

COLOR GUIDE

※よりリアルに仕上げたい方は、下の基本色をご覧ください。 ※カラー配合は参考値であり、写真とカラーガイドの色は異なる場合があります。
 ※塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。 ※ABS部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はお勧めできません。

●本体等(白): ホワイト(100%) +ネービーブルー(少量)	●胸部等(青): コバルトブルー(70%) +ホワイト(30%)	●バーニア等: 黒鉄色(80%) +シルバー(20%)	●腹部等(シルバー): シルバー(100%) +クリアブルー(少量)	●プロペラント基盤: 銅(100%)	●センサー部(目): オレンジイエロー(100%)	●センサー部(頭部): 蛍光グリーン(100%)
--	--	-----------------------------------	--	-----------------------	------------------------------	-----------------------------

1/144 SCALE

HG UNIVERSAL CENTURY

BANDAI 2009 MADE IN JAPAN

●写真の完成品は塗装してあります。

0158762



警告 (けいこく)

保護者の方へ 必ずお読みください。

- 小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。

注意 (ちゅうい)

- 縁部が鋭い箇所がありますので、注意してください。
- 先端が尖っている箇所がありますので、注意してください。
- 部品は番号を確かめ、きれいに切り取りましょう。
- 袋を頭からかぶったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。

《組み立てる時の注意》

- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
- ABS部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。



・縁部を锐いところ



・シールの番号



・デカールの番号



・反対側に取付けるパーツ



・両側に同じパーツを取付ける



・向きに注意して取付ける



・ビスの締めすぎに注意



・切り取る



・部品を数値の個数作ります



・先に組み立てます



・後に組み立てます



・数値に合わせて回転させます



・どちらかを選んで取付ける

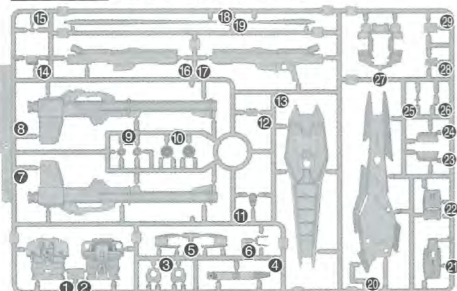


・反対側も同じように動かします

パーツリスト

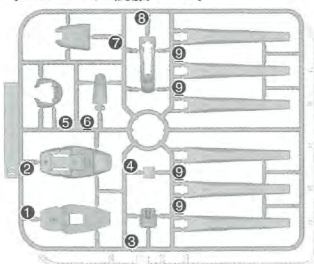
(×印は使用しないパーツです。)

Aパーツ (スチロール樹脂: PS)

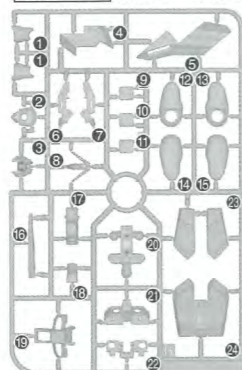


Dパーツ (×2)

(スチロール樹脂: PS)

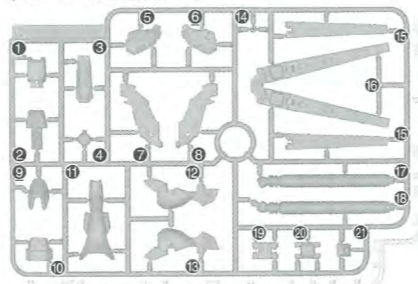


Bパーツ (スチロール樹脂: PS)

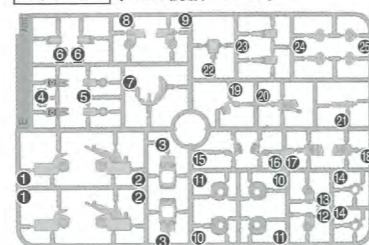


Cパーツ (×2)

(スチロール樹脂: PS)

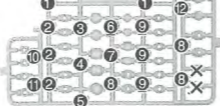


Eパーツ (ABS樹脂: ABS)



<PC-132AB>

(ポリエチレン: PE)

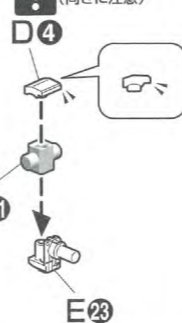


- シール……………1
- マーキングシール…1

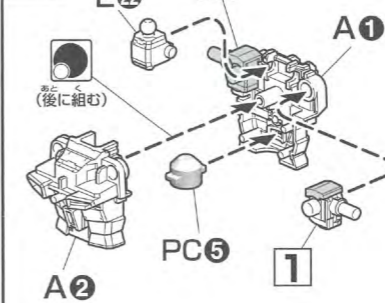
1

×2
2個作る

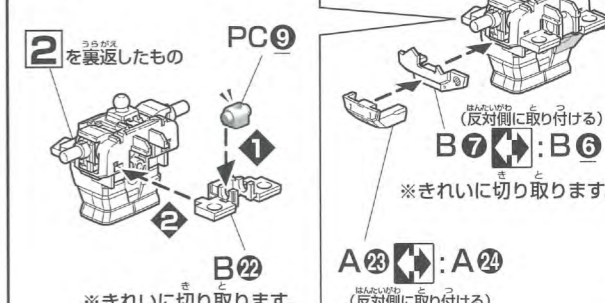
! (向きに注意)



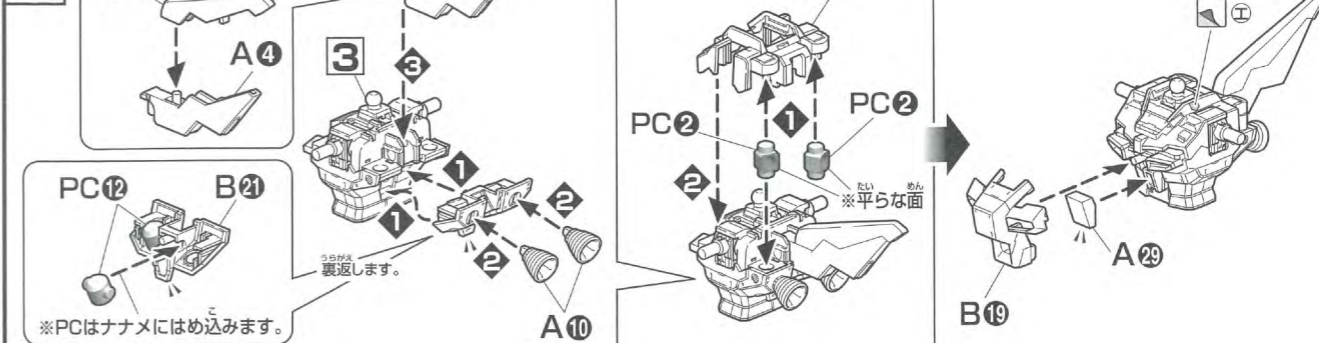
2



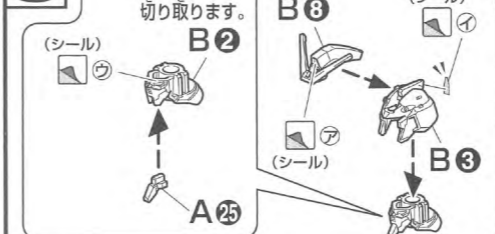
3



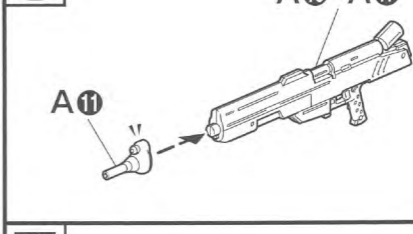
4



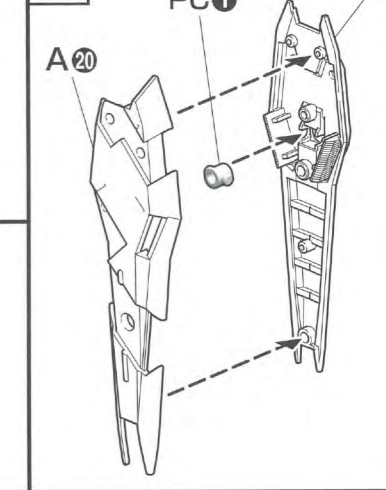
5



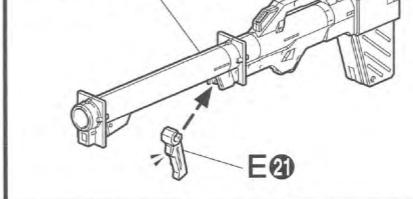
6



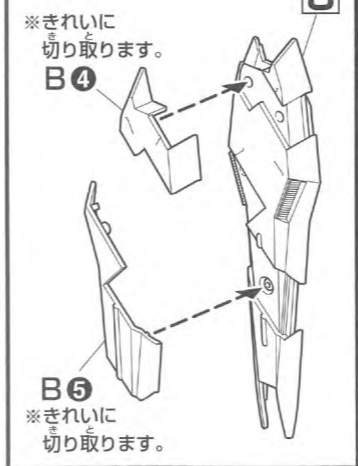
8



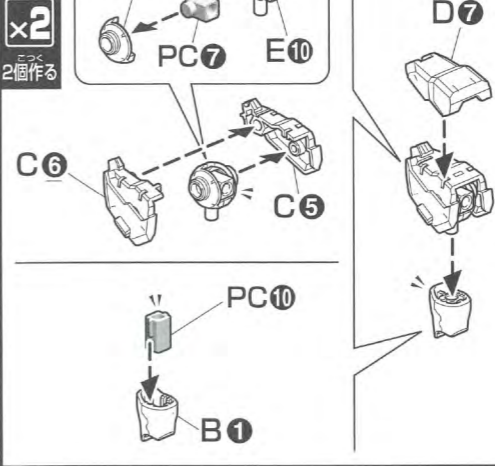
7



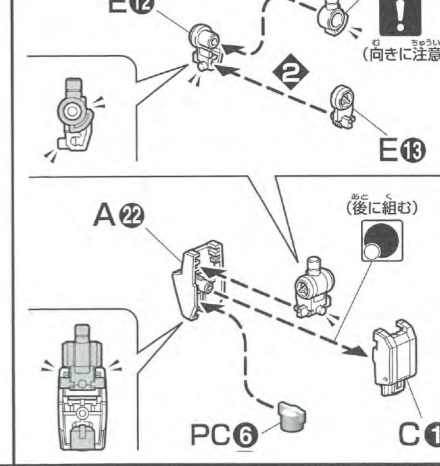
9

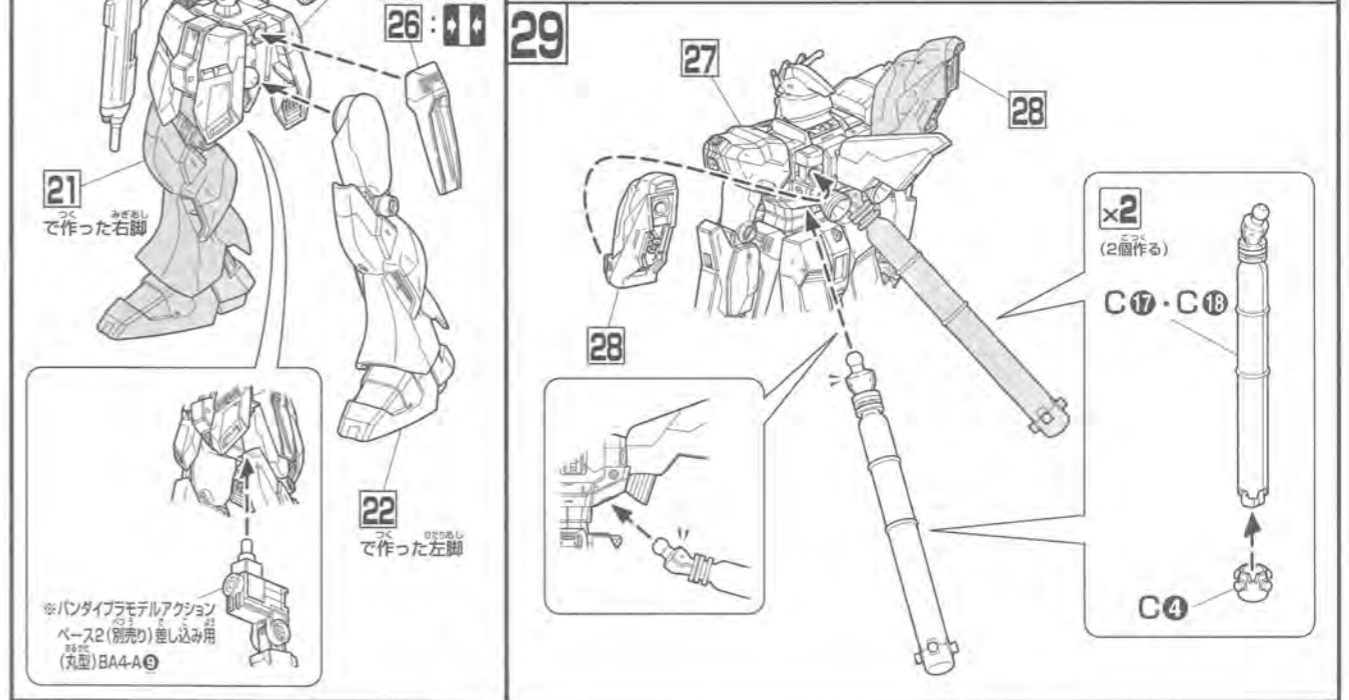
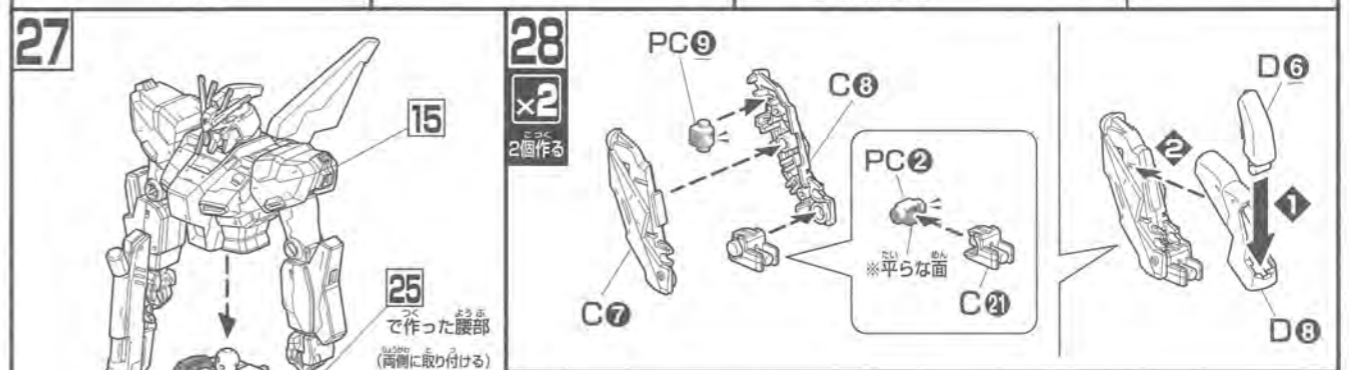
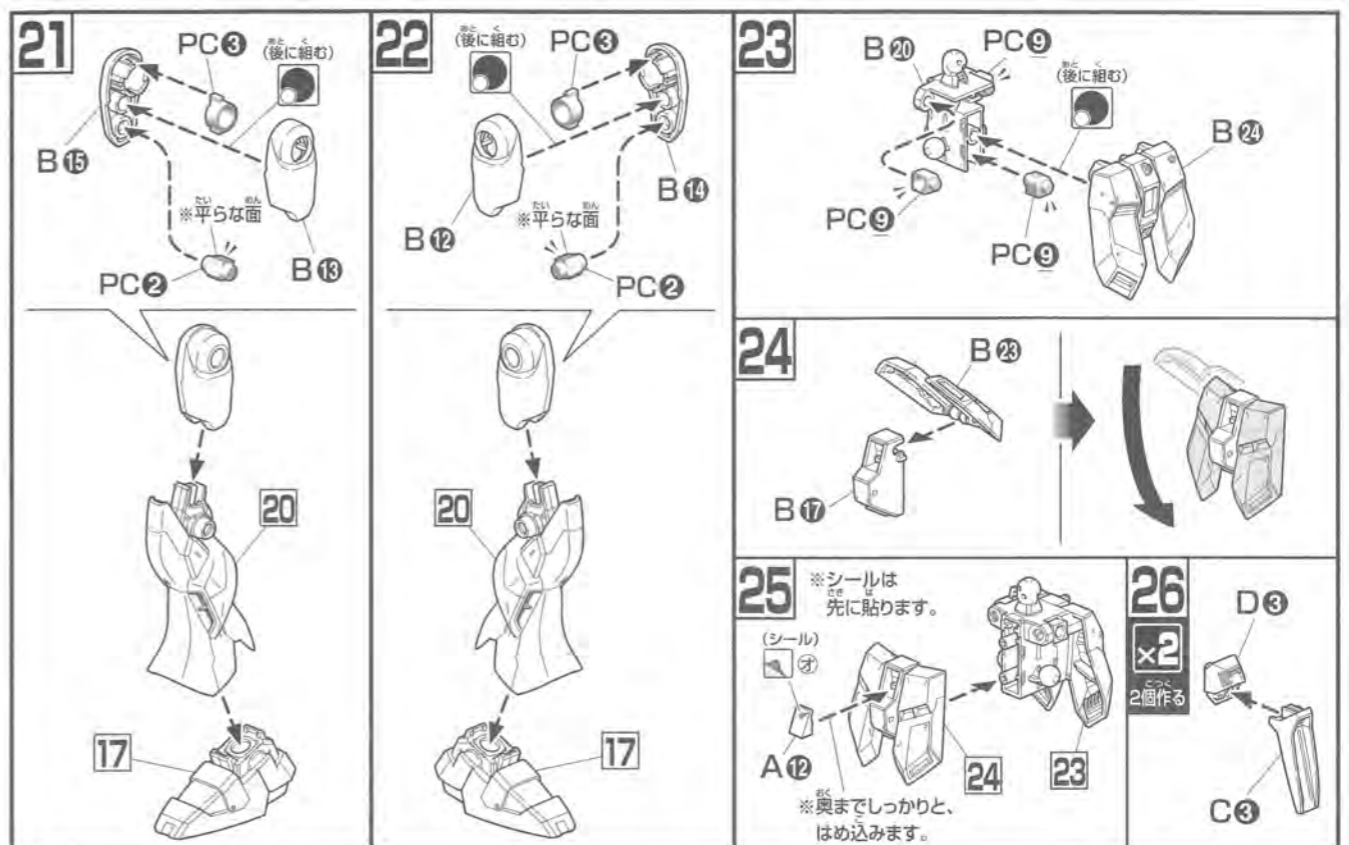
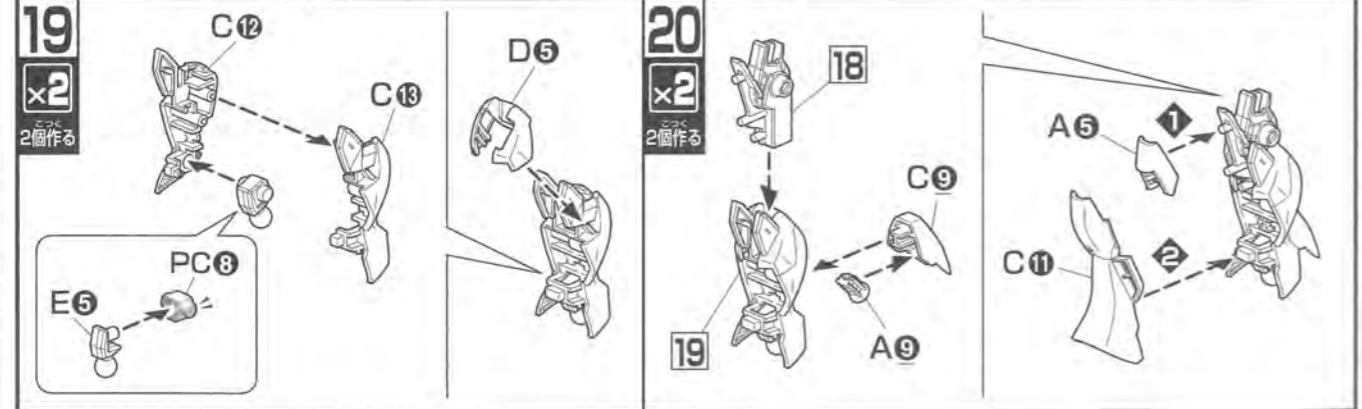
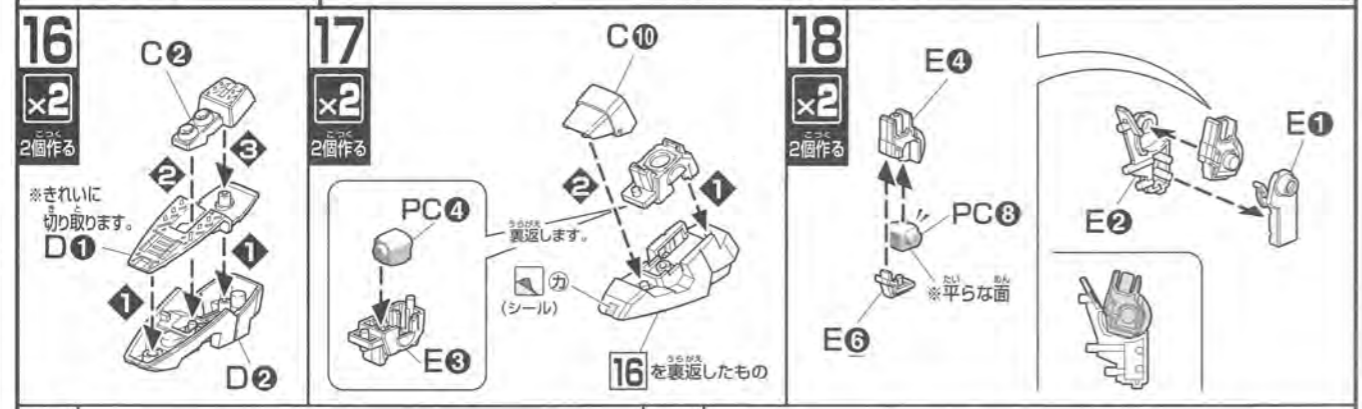
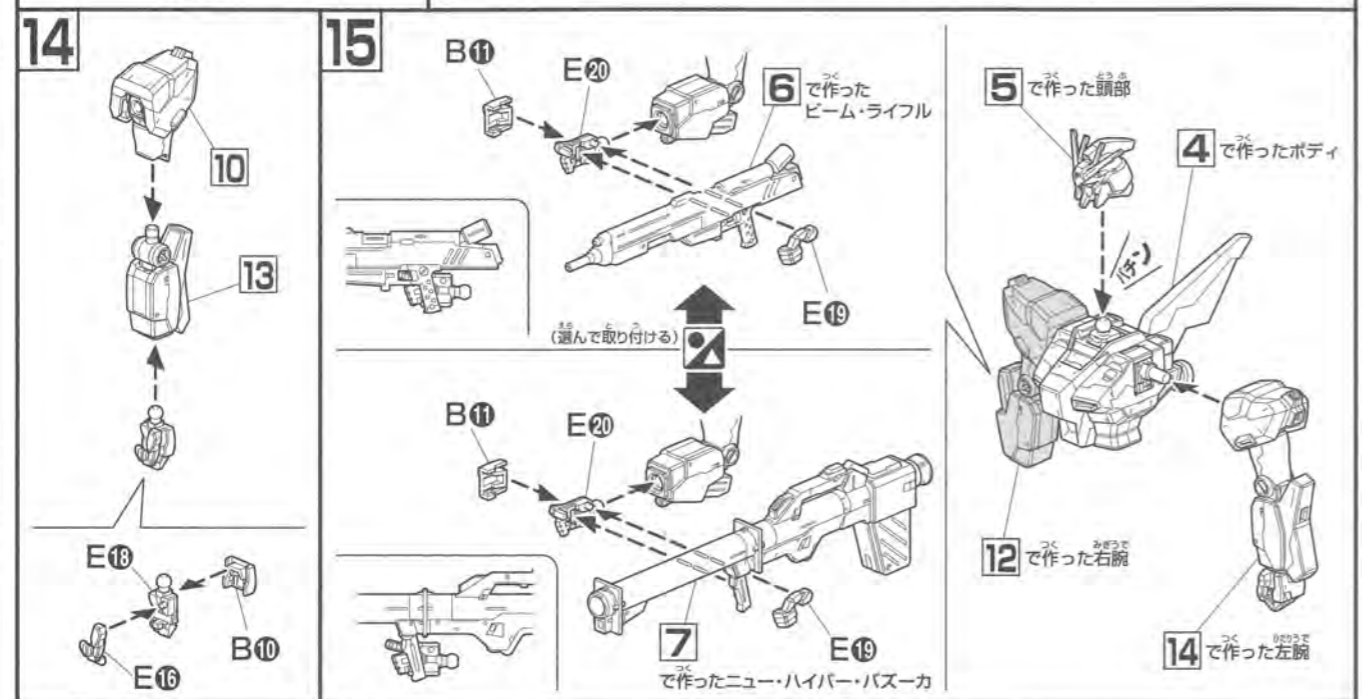
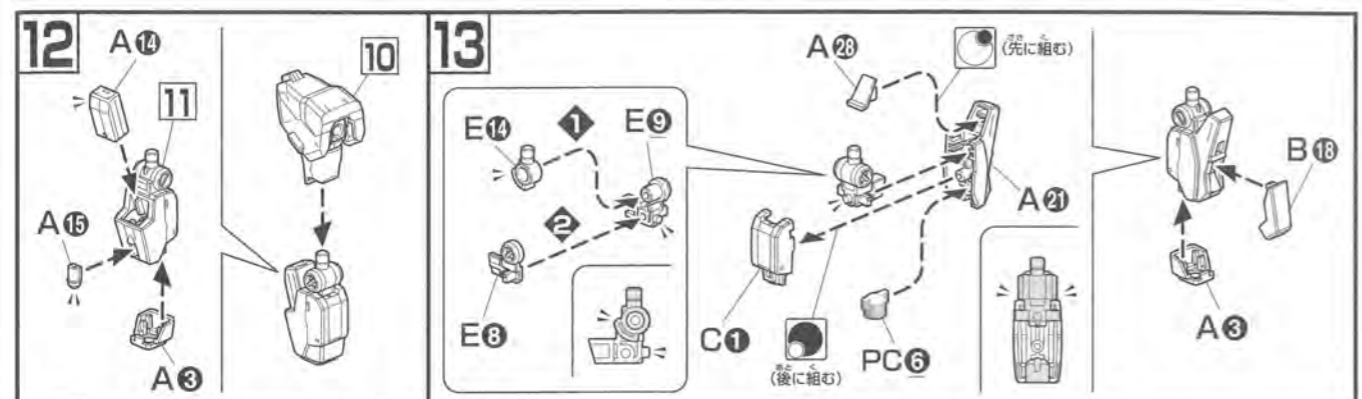


10



11





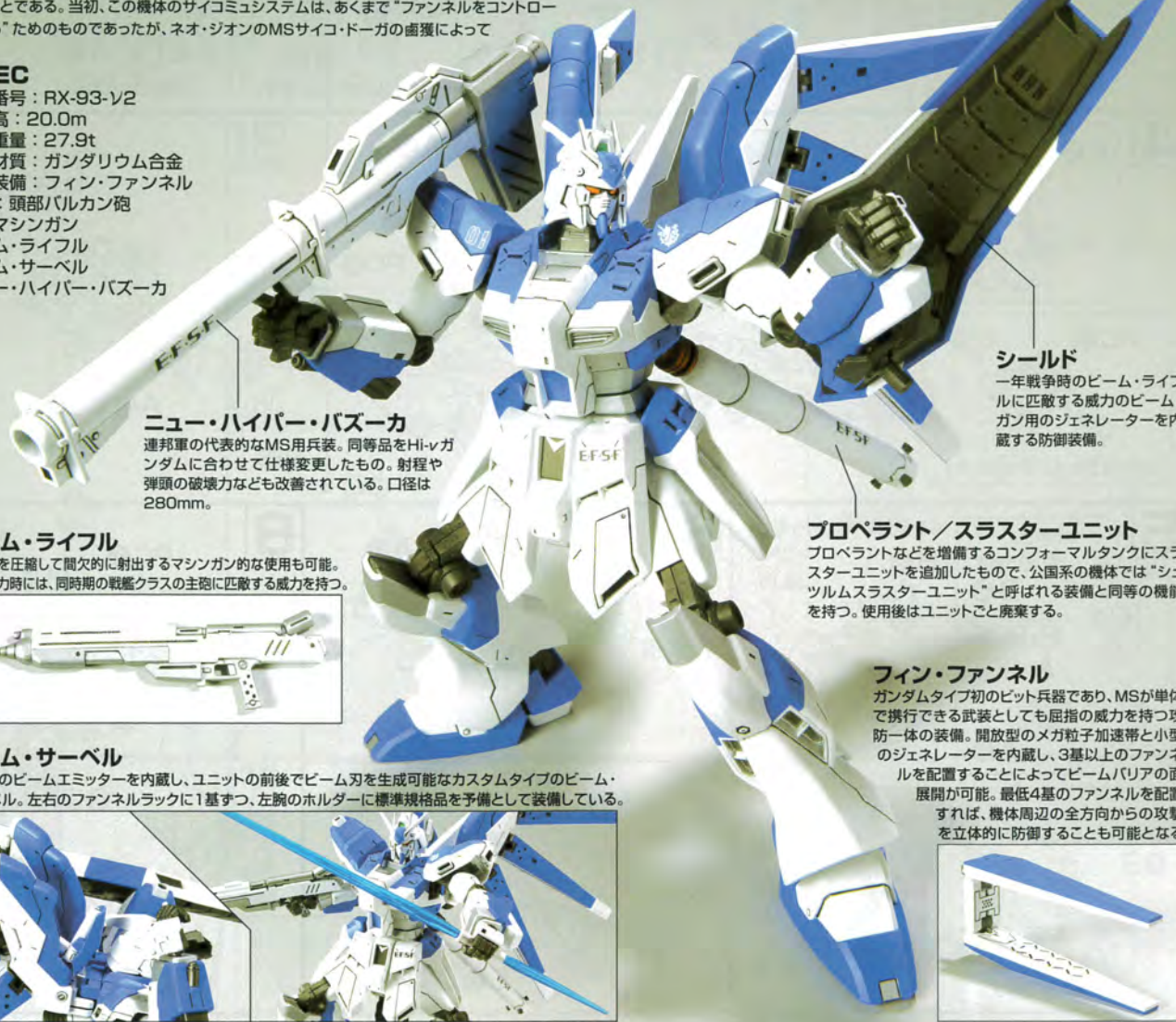
RX-93-1/2 Hi-νGUNDAM

RX-93-1/2 Hi-ν(ハイ・ニュー)ガンダムは、「シャアの反乱」に対処すべくロンド・ベル部隊に配備されたニュータイプ専用MS(モビルスーツ)である。この機体は、元々地球連邦軍がAE(アナハイム・エレクトロニクス社)のフォン・ブラウン工場に開発させていた新型MSで、ロンド・ベルに指揮官として赴任したライト・ノア大佐が、その際の手土産として手配したものである。メインパイロット兼エンジニアでもあったアムロ・レイ大尉は、その機体に自分の設計したサイコミュを搭載させた上で、ロンド・ベルの制式採用機とした。基礎設計は歴代の「ガンダムタイプ」の平均値にアップデートを施したもので、複雑化・巨大化していた当時のMSの傾向に逆行するかの様な意匠を持つ。最大の特徴は、「ガンダムタイプ初のフルスペックNT専用機」であり、攻防一体のオールレンジ兵器「フィン・ファンネル」を装備していることである。当初、この機体のサイコミュシステムは、あくまで「ファンネルをコントロールする」ためのものであったが、ネオ・ジオンのMSサイコ・ドーガの出現によって

「サイコ・フレーム」がロンド・ベルにもたらされたため、若干の改装が加えられることとなった。サイコ・フレームは、サイコミュの機能を持つコンピューターチップを金属粒子のレベルで構造材に鑄込んだもので、これをコックピット周辺などに配置することで、脳波コントロールのレスポンスが向上するという機能を持っていた。不確定要素はあるものの、アムロ自身が自らのNT能力に機能的であったため、ファンネルのコントロールをより確実なものとするため、敵性技術のサイコ・フレーム採用に踏み切ったのであった。かくして、ロンド・ベルはようやくシャアのネオ・ジオンと拮抗するフラッグシップMSを運用することができるようになったのである。ちなみに、建造途中でバックパックスの換装やスタビレーターの増設、フルロード時の武装配置、塗装パターンなどの仕様変更が加えられたため、制式番号などにも若干改訂が加えられている。

SPEC

型式番号：RX-93-1/2
 頭頂高：20.0m
 本体重量：27.9t
 装甲材質：ガンダリウム合金
 特殊装備：フィン・ファンネル
 武装：頭部バルカン砲
 腕部マシンガン
 ビーム・ライフル
 ビーム・サーベル
 ニュー・ハイパー・バズーカ



ニュー・ハイパー・バズーカ
 連邦軍の代表的なMS用兵器。同等品をHi-νガンダムに合わせて仕様変更した。射程や弾頭の破壊力なども改善されている。口径は280mm。

シールド
 一年戦争時のビーム・ライフルに匹敵する威力のビーム・ガン用のジェネレーターを内蔵する防衛装備。

プロペラント/スラスターユニット
 プロペラントなどを増備するコンフォーマルタンクにスラスターユニットを追加したもので、公国系の機体では「シュツルムスラスターユニット」と呼ばれる装備と同等の機能を持つ。使用後はユニットごと廃棄する。

フィン・ファンネル
 ガンダムタイプ初のビット兵器であり、MSが単体で携行できる武装としても屈指の威力を持つ攻防一体の装備。開放型のメガ粒子加速帯と小型のジェネレーターを内蔵し、3基以上のファンネルを配置することによってビームバリアの面展開が可能。最低4基のファンネルを配置すれば、機体周辺の全方向からの攻撃を立体的に防衛することも可能となる。

ビーム・ライフル

ビームを圧縮して間欠的に射出するマシンガン的な使用も可能。最大出力時には、同時期の戦艦クラスの主砲に匹敵する威力を持つ。



ビーム・サーベル

2種類のビームエミッターを内蔵し、ユニットの前後でビーム刃を生成可能なカスタムタイプのビーム・サーベル。左右のファンネルラックに1基ずつ、左腕のホルダーに標準規格品を予備として装備している。



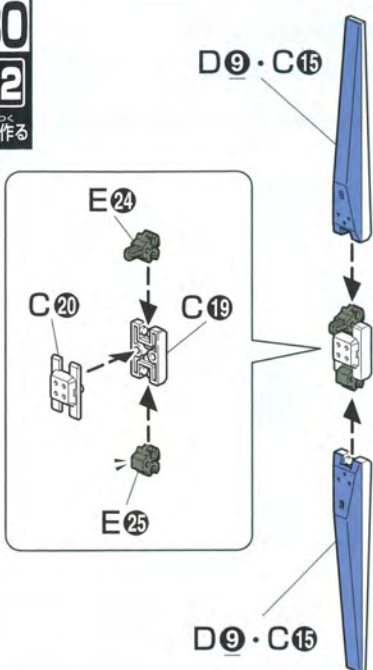
RX-93-1/2 Hi-νガンダム

RX-93-1/2 Hi-ν(ハイ・ニュー)ガンダムは、小説「機動戦士ガンダム 逆襲のシャア 〜ペルトーチカ・チルドレン〜」に登場するニュータイプ専用MSである。U.C.0093年3月12日、連邦政府はシャアの計略にはまり、投降を偽装して二手に別れたシャアの艦隊の一方にルナツーを殲滅されてしまった。「……ということは、シャアの艦隊がアクシズに到着しているかも知れないの?」「いや、もう攻撃されている」ペルトーチカの問いに答えたアムロの断定は当たっていた。「アクシズに火がつきました!! 地球に降下開始です!!」シャアは地上に住むすべての人を虐殺する「地球寒冷化作戦」の最後のステップを踏み出したのだ。アクシズへ急ぐロンド・ベル隊の前に、グラブ・ガスのサイコ・ドーガが、そして、クェス・エア(クェス・バラヤ)が駆るα・アジールが立ち上がる。「それだ!!」サイコ・ドーガのビーム・ライフルをアムロはダミーでかわす。即座にグラブのファンネルとフィン・ファンネルが交錯し干渉波が飛び散る。と、グラブのファンネルが爆散する。「そんなじゃ大佐がやらちゃうだろ!!」「何だこの邪気は?!」一回り大きなファンネルで割り込んできたクェスを感じたアムロは、フィン・ファンネルとビーム・サーベルでα・アジールの大型ファンネル数基を一気にたたき落とす。「ウソだ!!」ファンネルを受けた衝撃を感じたクェスは飽和しかける。しかしアムロは自身の怒りに身を委ねることは無く、この空域を狂気支配することは無かった。「あれが、アムロ!? 怒っているの……!!」アムロはハイパー・メガ・バズーカ・ランチャーの照準をアクシズに合わせてようとしていた……!!

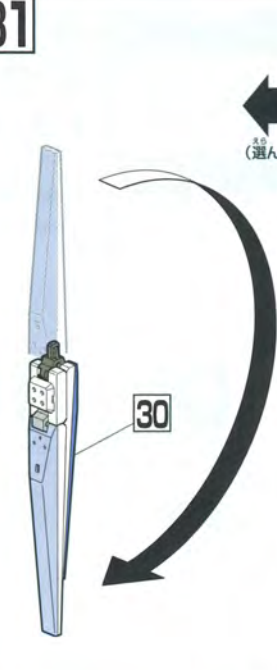


●写真はイメージです。

30
 x2
 2個作る

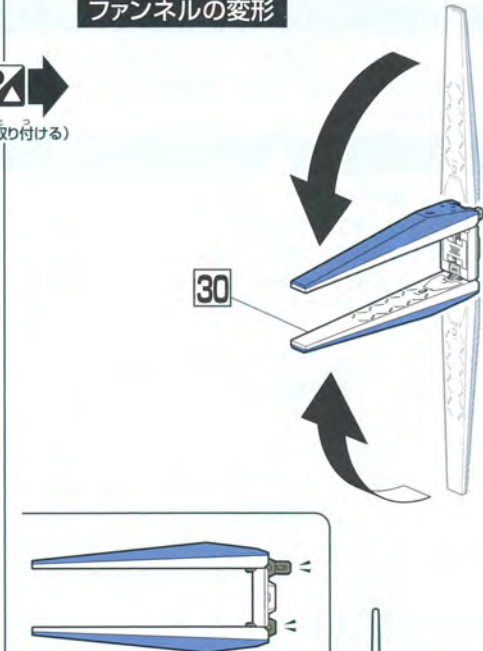


31

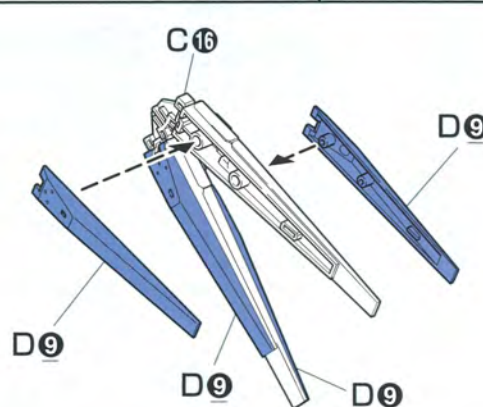


ファンネルの変形

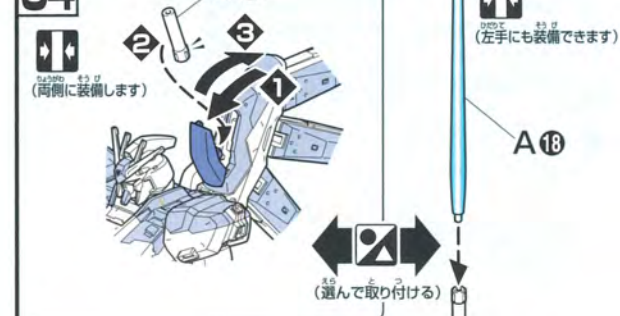
(選んで取り付ける)



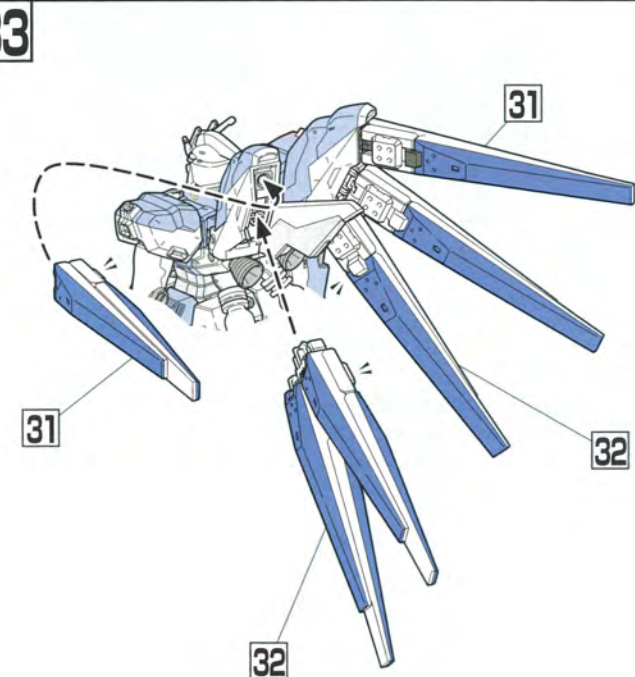
32
 x2
 2個作る



34



33



35

